

発表事項

1 支払基金改革の進捗状況

2 支払基金における審査の一般的な取扱い（医科）の公表（第7回）

3 オンライン資格確認の本格運用に向けた現在の状況

4 令和3年6月審査分の審査状況

5 令和3年7月審査分の特別審査委員会審査状況

支払基金における審査の一般的な取扱い（医科）

支払基金においては、審査の公平・公正性に対する関係方面からの信頼を確保するため、平成29年から、統一した審査基準として「支払基金における審査の一般的な取扱い」を取りまとめ、関係団体との調整を了したものをホームページ等で公表しているところです。

今般、「審査の一般的な取扱いに関する検討委員会」等において検討を行い、関係団体との調整を了した3事例について公表いたします。

また、国民健康保険団体連合会で全国統一された事例で支払基金の取扱いが一致した14事例について、併せて公表いたします^(※)。

これにより、令和3年8月現在、「支払基金における審査の一般的な取扱い（医科）」として公表している事例は合計48事例となり、審査情報提供事例525事例（医科87事例、歯科178事例、医薬品260事例）と併せて、ホームページでの公表は573事例（公表後削除となった7事例含む）となります。

(※) 「審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するための連絡会議」の設置に伴い、支払基金と国民健康保険中央会間で互いに全国統一された事例の情報共有を行い、両機関で取扱いを揃えて公表していくとしている。